研究課題名

「Detection of Dorsal Root Ganglionitis with three-tesla Magnetic Resonance Neurography In Sensory Ataxic Neuropathy Associated With Sjögren's Syndrome.」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H28中倫小第8号）

臨床研究実施についてのお知らせ

　当院内科では、シェーグレン症候群に合併した感覚失調性ニューロパチー患者におけるMR neurography有用性を検討するための後方視的研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　28年　6月　15日

【研究課題名】Detection of Dorsal Root Ganglionitis with three-tesla Magnetic Resonance Neurography In Sensory Ataxic Neuropathy Associated With Sjögren's Syndrome.

【研究期間】後方視的な診療録等の検討である。

【調査対象】2014-2016年にニューロパチーの精査および治療で沖縄県立中部病院および国立病院機構沖縄病院（以下、沖縄病院； 研究代表者 諏訪園秀吾 医師）の2施設に入院した症例のうち、下肢のMR neurographyを撮影した患者8名。

【研究目的・意義】本検査がニューロパチーの診断、特に感覚失調性ニューロパチーにおいて有用であるかを検討する。

【研究の方法】臨床・電気生理検査、画像検査の相関を後方視的に検討する。

【個人情報の取扱い】対象者の人権及びプライバシーに十分配慮した方法とする。対象者が特定されうるような情報（ID、名前、住所、顔写真、入院日など）は検討の対象としない。

【研究機関】

沖縄県立中部病院　内科

国立病院機構沖縄病院　脳・神経・筋研究センター

【本研究に関する問い合わせ先】

内科　吉田剛　内線 2635